



11/1 合唱コンクール

ちょっと肌寒かったのですが、熱のこもった演奏発表になりました。練習の成果を発表し合い、聴き合い、互いのよさを認め合うとともに、音楽を愛好する心情豊かな情操を養う行事になりました。また、協力して音楽をつくりあげる喜びを味わい、学級の団結を深めることもできました。なお、359名の保護者の皆様(1年147名、2年90名、3年122名)が参観・鑑賞してくださり、本当にありがとうございました。



各学年発表後には、審査員を務めてくださった茨城大学教授の谷川佳幸先生が素晴らしい歌声を披露してくださいました。プロの演奏に聴き惚れました。

開閉会式の司会進行など運営をしてくれた実行委員の生徒たち、そして、きびきびと後片付けをしてくれた2年生、さすが、頼もしい次期リーダーたちです。ご苦労様、そして、ありがとう。

実行委員長3の1瀬端さん:私は合唱コンクール実行委員長として、当日までの準備を中心に行いました。今年例年と少し違いましたが、思い出に残る合唱コンクールにできて良かったです。

【指揮者】

1の1茶園さん:合唱コンクールでみんなの絆がより深まりました。手拍子のタイミングなどをみんなで合わせられたからです。銀賞がとれると思っていましたが、結果は入賞ならず、ということでも悔しかったです。来年は今日の悔しい気持ちを忘れずにもっともっと練習して賞を取りたいです。

1の2大内さん:僕は合唱コンクールで指揮者になりました。始めは動きが分からなかったけれど先生や友達に助けられて、最優秀指揮者賞をとることができました。金賞は取れませんでした。来年はもっと努力してとれるように頑張りたいです。

1の3田辺さん:合唱コンクールまでは朝や昼休みに歌と合わせたり、休日には伴奏者と2人で集まって練習してきました。歌と合わせるときも伴奏と合わせるときもミスはたくさんありましたが本番ではミスすることなくやり遂げることができました。後悔のない指揮ができたので良かったです。

1の4木根測さん:はじめはあまり皆をまとめることはできませんでしたが、練習を重ねる度に段々まとめることができるようになってきました。本番ではパートごとに声が出て強弱がついて練習の成果が発揮できて良かったです。指揮をして良かったと思えるくらい最高の合唱コンクールになりました。金賞を取れて嬉しかったです。

【伴奏者】

1の1鈴木(愛)さん:合唱コンクールを振り返って反省点がありました。それは、伴奏が少し早くなってしまったことです。歌とともに早くなって全体のリズムがずれてしまいました。また、合唱コンクールで伴奏をすることがあったら入賞できるようにしたいです。

1の2綿引さん:初の合唱コンクールで伴奏をやりました。最初のうちはミスばかりしてみんなに迷惑をかけてしまったので、合唱を良くするために毎日毎日練習しました。結果は賞を取れず悔しかったけれど、練習の成果が発揮できたのでよかったです。また、みんなとの絆が深まったと思います。

1の3大森さん:クラスの全体練習では最初はあまりまとまらなかったけど、練習を重ねていくうちに、段々一つにまとまっていきました。本番では銀賞を取ることができ、私も伴奏者賞をもらうことができて嬉しかったです。先生たちや教育実習生のおかげで賞を取ることができ、とても感謝しています。

1の4小林さん:中学校に入って初めての合唱コンクールで、私は伴奏を担当しました。始めは歌とピアノが合わなかったけれど、みんなでたくさん練習をし、きれいな合唱をすることができ、本番では金賞を取ることができました。とてもよい思い出をつくることができました。





【指揮者】

2の1山田さん:私は「時の旅人」の指揮をやらせてもらいました。去年に続き2回目の指揮でしたが、今年の曲は強弱があり、早さも変わるので難しかったです。本番はミスなくできたので満足しています。

2の2山崎さん:今回初めて指揮者をして各パートの音程を覚えて指示をしたり、強弱を意識して指揮したりすることが大変でした。最終的に合唱の音がまとまり本当によかったです。

2の3園部(は)さん:今年は去年に比べて、周りの指揮のレベルも高くなり、不安が大きくなりましたが、堂々と指揮することができました。来年も賞を取るように頑張ります。

2の4笹嶋さん:「青葉の歌」はとても難しい歌で最初は上手に指揮ができるか不安もありました。しかし、本番では先生からもらったアドバイスなどを意識しながら最後まで指揮することができたのでよかったです。

3の1鈴木(姫)さん:私は最優秀指揮者賞を取ることができました。まさか取れると思いませんでした。だからとても嬉しかったです。金賞は取れなかったけど全員で全力でできてよかったです。

3の2遠藤さん:僕は合唱コンクールで、3年2組の指揮者をしました。最初はクラスがまとまらなかったのですが、練習を重ねるごとに一体感が増し、本番では、最優秀賞を取ることができました。3年2組サイコー。

3の3矢萩さん:僕らにとって最後の合唱コンクール。みんなとても頑張ったと思う。心をつにしてみんな頑張った。今度は受験に向けてみんなで頑張っていきたい。とてもよい思い出ができた。

3の4笹嶋さん:中学校最後の合唱コンクールではみんなで声をかけ合い、学級全体でよりよい合唱にすることができました。当日は銀賞でしたが、さらにクラスの仲が深まり、いい思い出になりました。

【伴奏者】

2の1平野さん:私は「時の旅人」の伴奏をさせていただきました。この曲はテンポが変わり、強弱の差が激しい曲だったのでとても苦戦しました。本番では指揮を見て歌いやすいように考えて弾き切ることができたのでよかったです。

2の2上田さん:みんなが歌いやすい速さを考えながら練習に励みました。最初はうまくいかなかったけれど、本番では歌と指揮と伴奏が揃い、賞を取ることができました。本当に嬉しかったです。

2の3山本さん:私たちのクラスは金賞をとることはできませんでしたが、団結して3組らしい演奏をすることができました。この経験を今後の学校生活に活かしていけるようにしたいです。

2の4高安さん:4組が歌った「青葉の歌」は途中から転調するので、フラットがシャープに変わったり、リズムが変わったりするところの練習が難しかったです。でも、難しい曲に挑戦できてよかったです。

3の1田崎さん:楽しかったです。練習に集中できていない時もみんなで声をかけ合い、がんばりました。みんなの歌が成立するように伴奏するのが私の役目でした。その役目を果たせたと思います。

3の2砂押さん:私たちのクラスは最初はまとまりがなく、練習もはかどりませんでした。しかし、本番一週間前はみんなの気持ちが揃い、各パートの絆が深まり金賞と最優秀賞を取ることができました。2組最高！

3の3柏さん:今年最後の合唱コンクールも伴奏者として活躍することができました。2か月前からの練習で手が痛くなることもありました。そして最優秀伴奏者賞をとることができました。いい経験になりました。

3の4嶋田さん:今年の合唱コンクールは変わったところがいくつもあり、最後の合唱コンクールにして新鮮な気持ちを味わえるおもしろい合唱コンクールになったと思います。私には良い思い出になりました。

